

「上田市子ども・子育て支援事業計画」策定のための アンケート調査 ご協力をお願い (案)

拝啓

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、上田市では、平成26年度までを計画期間とする「上田市 未来っ子かがやき プラン」に基づき、子どもたちが健やかに生まれ育ち、次の世代を担う子どもたちを育むための取組を推進しております。

しかしながら、子どもの育ちや子育てをめぐる状況は依然として厳しく、少子化対策や子ども・子育て支援の充実を図ることは、国、地方をあげて取り組むべき最重要課題の一つとなっており、このたび、法律に基づき平成27年度を初年度とする「上田市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。今回の調査は、子どもの教育・保育のニーズ等を把握し、計画に反映させることを目的としています。

平成 年 月 日現在の上田市の住民基本台帳に登録されている0歳児から小学校6年生までの子どもを養育されている市民の皆さまから4,000人を無作為に抽出させていただき、あなた様にアンケートをお願いすることになりました。

ご回答いただいた内容は、計画策定以外の目的には利用せず、また、回答者が特定されることもございません。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートのご記入にご協力くださいますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年 月

上 田 市

【ご記入にあたってのお願い】

1. この調査は無記名です。(調査票にお名前を書いていただく必要はありません。)
2. 調査票への回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、「その他」の場合は()内に具体的な内容をご記入ください。
3. 数字で時間(時刻)を記入する場合は、24時間制(例：午後6時→18時)でご記入ください。
4. 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、「ことわり書き」や「矢印」に従ってご回答ください。特に「ことわり書き」などが無い場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに期限までに郵便ポストにご投函ください。

投函期限： 月 日 () まで

◎ この調査への質問または不明な点については、下記までお問い合わせください。

上田市子ども未来部 子育て・子育て支援課 子育て・子育て支援担当

TEL：0268-23-5106/FAX：0268-26-6171

E-mail：kosodate@city.ueda.nagano.jp

回答するに当たってまずお読みください

上田市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付や事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を上田市が算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義務責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤独感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

（用語の定義）

この調査票における用語の定義は次のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：家庭での教育を含めた広い意味及び幼児期の学校における教育の意味で用いています

就学前児童用

○封筒のあて名のお子さんとそのご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどの小学校の通学区域ですか。次の当てはまる小学校の番号 1つに○をつけてください。

1. 清明小学校	2. 東小学校	3. 西小学校	4. 北小学校
5. 城下小学校	6. 塩尻小学校	7. 川辺小学校	8. 神川小学校
9. 神科小学校	10. 豊殿小学校	11. 東塩田小学校	12. 中塩田小学校
13. 塩田西小学校	14. 浦里小学校	15. 川西小学校	16. 南小学校
17. 丸子中央小学校	18. 西内小学校	19. 丸子北小学校	20. 塩川小学校
21. 菅平小学校	22. 長小学校	23. 傍陽小学校	24. 本原小学校
25. 武石小学校			

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成□□年□□月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、一番下の子の生年月月をご記入ください。

きょうだいの数 □人 一番下の子の生年月月 平成 □□年 □□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

○子育てに関する環境や悩みなどについてうかがいます。

問7 日ごろ、あて名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8 あて名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. いる／ある ⇒問8-1へ | 2. いない／ない ⇒問9へ |
|----------------------|----------------|

問8-1 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO法人 |
| 5. 市役所の保健師 | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市役所の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 | 〔 【例】 ベビーシッターなど 〕 |

問 9 子育てに関して、日頃悩んでいることや気になることはありますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児やしつけの方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分に取れないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子育てでの経済的な負担に関すること
9. 子どもの教育に関すること
10. 他の保護者との関係に関すること
11. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
12. 登園拒否や不登校などの問題に関すること
13. 保育士・学校の先生などとの関係に関すること
14. 子どもをしかりすぎているような気がする
15. 夫婦関係に関すること
16. 家庭内暴力に関すること
17. 子育てに関して妻・夫・パートナーの協力が少ないこと
18. 妻・夫・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
19. 妻・夫・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
20. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからないこと
21. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
22. 子育てのストレスがたまって、子どもに手を上げたり、世話をしなかつたりすること
23. その他（ ）

問 10 子育てや教育をする上で、周囲（身近な人、行政の担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

○あて名のお子さんの保護者の方の就労状況についてうかがいます。

問 11 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。
(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ 問 13 へ

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

<p>1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない</p> <p>2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である</p> <p>3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない</p> <p>4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である</p> <p>5. 以前は就労していたが、現在は就労していない</p> <p>6. これまで就労したことがない</p>	<p>⇒ 問13へ</p>
---	---------------

問12 問11の(1)または(2)で「3または4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる内容の右の欄に○をつけてください。(母親、父親それぞれをご記入ください)

内容	(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり実現できる見込みがある		
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)の就労を続けることを希望		
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい		

問13 問11の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親	<p>1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)</p> <p>2. 1年より先、一番小さい子どもが □□歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</div> <div style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</div> <div style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">→1週当たり□日 1日当たり□□時間</p> </div>
-------	---

(2)父親	<p>1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)</p> <p>2. 1年より先、一番小さい子どもが □□歳になったところに就労したい</p> <p>3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)</div> <div style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</div> <div style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 5px;">→1週当たり□日 1日当たり□□時間</p> </div>
-------	---

○あて名のお子さんの日中の定期的な保育・教育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「日中の定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業をいいます。具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問14 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問14-1へ	2. 利用していない ⇒ 問14-5へ
--------------------	---------------------

問14-1 問14-1～問14-4は、問14で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 自治体の認証・認定保育施設 (上記3の認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) ※上田市内にはありません	7. その他認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他()	

問14-2 平日に定期的にご利用している・教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1)現在	1週間当たり□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)
-------	----------	--------------------

(2)希望	1週間当たり□日	1日当たり□□時間(□□時～□□時)
-------	----------	--------------------

問14-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 市内	2. 他の市町村
-------	----------

問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労する予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 14-5 問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ _____ 歳くらいになったら預けようと考えている）
9. その他（ ）

問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者の負担が発生します。2の認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
（通常の就園時間の利用） | 2. 幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 2. 保育園
（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの） | 4. 認定こども園
（幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設） |
| 3. 小規模な保育施設
（国が定める最低基準に適合した施設 市町村の認可を受けた定員概ね 6~19 人のもの） | 6. 家庭的保育
（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業） |
| 7. 事業所内保育施設
（企業が主に従業員用に運営する施設） | 8. 市の認証・認定保育施設
（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
※上田市内にはありません |
| 9. その他認可外の保育施設 | 10. 居宅訪問型保育
（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 11. ファミリー・サポート・センター
（地域住民が子どもを預かる事業） | 12. その他（ ） |

問15-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 市 内	2. 他の市町村
--------	----------

○あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問16 あて名のお子さんは、現在、「地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」、「つどいの広場」、「子育て支援センター」等と呼ばれています)」を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一枠内は一字)

<p>1. 地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)</p> <p style="padding-left: 40px;">1 週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回 程度</p> <p>2. その他市で行っている類似の事業(具体名: _____)</p> <p style="padding-left: 40px;">1 週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回 程度</p> <p>3. 利用していない</p>

問17 問16のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を口内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

<p>1. 利用していないが、今後利用したい</p> <p style="padding-left: 40px;">1 週当たり <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input type="text"/> 回 程度</p> <p>2. すでに利用しているが今後利用日数を増やしたい</p> <p style="padding-left: 40px;">1 週当たり 更に <input type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に <input type="text"/> 回程度</p> <p>3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない</p>
--

問18 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①~⑥の事業ごとに、A、B、Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

事業名	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 地域子育て支援拠点事業(各子育て支援センター、子育てひろば、親子ひろば等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 育児110番(健康推進課電話相談)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 乳幼児の各種相談事業(健康推進課、各保健センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 上田市内科・小児科初期救急センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 病児保育センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

⑦ 保育園や幼稚園の園庭等の開放事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 発達相談センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 子育て支援センター通信	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ うえだの子育て支援事業パンフレット	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ ながの子育て家庭優待パスポート	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ まちなか赤ちゃんステーション	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

○あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 19 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者の負担が発生します。
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要がない	} →	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問 19-1 問 19 の (1) または (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 20 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一枠に1字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者の負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

問 20-1 問 20 で、「3. 週に数日利用したい」と答えた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

**○あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日日中の保育・教育を利用する方)**

問 21 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で 1 に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 22 にお進みください。
この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. あった ⇒ 問 21-1 へ | 2. なかった ⇒ 問 22 へ |
|-------------------|------------------|

問 21-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□□日
イ. 母親が休んだ	□□日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□□日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□日
カ. ベビーシッターを頼んだ	□□日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□日
ケ. その他()	□□日

※「キ. ファミリーサポートセンター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | |
|--|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等に預けたい ⇒ □□日 ⇒ 問 22 へ |
| 2. 預けたいとは思わない ⇒ 問 21-3 へ |

問 21-3 問 22-2 で「預けたいとは思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 施設の場所が遠くて利用しにくい
3. 利用できる時間、利用日数が少ない	4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない	6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()	

⇒問 22 へ

○あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不特定に利用する場合のみ)	□□ 日
3. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)	□□ 日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを預かる事業)	□□ 日
5. ベビーシッター	□□ 日
6. その他()	□□ 日
7. 利用していない	

問 23 あて名のお子さんに関して、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□ 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹含む)や親の通院	□□ 日
ウ. 不特定の就労	□□ 日
エ. その他()	□□ 日
2. 利用する必要はない	

問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□□泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	□□泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□泊
	カ その他()	□□泊
2. なかった		

○あて名のお子さんの小学校入学後の希望等についてうかがいます。

問25 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)。

「放課後児童クラブ」・・・学童保育などとも呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 □ 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 □ 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 □ 日くらい
4. 児童館 ※1	週 □ 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2 ※上田市では実施していません	週 □ 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 □ 日くらい → 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 □ 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 □ 日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は、「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 26 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間□内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。
※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館 ※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※上田市では実施していません	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 27 問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

問 28 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。(数字は一桁に一字)。

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

○すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場での仕事と子育ての両立支援制度についてうかがいます。

問 29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間□□□日	2. 取得した（取得中である） ⇒取得期間□□□日
3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下記から番号を選んでご記入ください。（いくつでも）	3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下記から番号を選んでご記入ください。（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職など、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規定に定めがなかった） 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した 15. その他（ ）
--

問 29 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 30 へ

問 29-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまるものの右欄にそれぞれ1つ○を記入してください。

回答内容	(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した		
2. 現在も育児休業中である		
3. 育児休業中に離職した		

問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つを選択し右の欄にそれぞれ○を記入してください。

※年度初めで保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択してください。

回答内容	(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった		
2. それ以外だった		

問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 29-3 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまるもの1つを選択し、右の欄にそれぞれ○を記入してください。

回答内容	(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）		
2. 利用した		
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）		

問 29-3 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 29-4 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由はなんですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規即に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ） |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額される 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規即に定めがなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ） |
|---|

問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 29-5 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
(2) 父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい

問 30 お住まいの地域における子育ての環境や支援についての満足度について、当てはまる番号の1つに○をつけてください。

	← 満足度が低い		満足度が高い →	
	1	2	3	4
				5

○行政サービスへの要望についておうかがいします

※問 31 【すべての方におうかがいします】

子育ての環境整備の充実のためには、どのような支援策が望ましいとお考えになりますか。次の中からあてはまるものすべてに○をおつけください。

(就学前児童用)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場を作って欲しい 2. 子育てについて学べる機会を作って欲しい
(母親を対象 父親を対象 祖父母を対象 【該当に○】) 3. 子育て中の親同士など地域の人と情報交換や交流ができる場や機会を作って欲しい 4. 公営住宅における多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい 5. 残業時間の短縮や育児休暇などの休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけて欲しい 6. 企業・商店による子育て家庭優待サービスを促進・充実して欲しい 7. 安心して出産できる環境を整備して欲しい (産科医の確保等) 8. 妊産婦健診の費用を軽減して欲しい 9. 延長保育や休日保育などの保育サービスを増やして欲しい 10. 専業主婦などが誰でも気軽に利用できる保育サービスが欲しい 11. 保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減して欲しい 12. 子どもが安心して遊ぶことができる公園や広場などを整備して欲しい 13. 子育てひろばなど、親子が安心して集まれる身近な場所、イベントの機会が欲しい 14. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい 15. その他 () |
|---|

問 32 最後に、教育・保育の環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入してください。

アンケート調査にご協力いただきまして、たいへんありがとうございました。

同封の返信用封筒にこの調査票を入れ、切手は貼らずに期限(月 日)までに郵便ポストにご投函ください。